

ALTとの役割分担マニュアル

～「英語を使ってコミュ～ニケーションできる」授業にするために～

担任:授業のコーディネーター

児童にとってコミュニケーションの必然性のある場面を設定し、授業では児童の気付きを引き出したり、ジェスチャーや簡単な英語で児童の思いや考えを代弁したり、ALTとのやりとりの時間を確保する。



それぞれ役割を果たしながら、アイデアを出し、協力して授業を作ることが大切。

ALT:ネイティブスピーカーとしての英語力

担任と英語でデモンストレーションしたり、児童と直接会話したりする機会を提供し、児童に「英語が使えた」という経験をさせる。ネイティブ・スピーカーの発音を聞かせ、自然な表現をインプットする。

(1)授業準備・授業前

学級担任の役割

- 児童の実情、興味・関心と単元の題材にあったコミュニケーション活動の設定をする。
- 指導案に役割分担を示し、「目標」と「学習の流れ」について打ち合わせをする。

ALTの役割

- 担任の考えたコミュニケーション活動に必要な単語や表現を準備し、研修や経験に基づき、様々な活動案を提示する。
- 単元に関連して提示できる自国の文化等を紹介する素材を準備する。

(2)授業中

学級担任の役割

- 児童の理解の様子や授業を掌握し、進行する。ALTや児童に指示を出す。
- クラスルームイングリッシュを適する場所で扱う。
- 「褒める言葉」をたくさん使う。(掲示しておいても良い。)
- ALTの英語の指示をくり返す。(児童の理解を確認しながら、外国語での説明でも日本語での説明でも良い。)
- 児童の日本語によるつぶやきや気付きを拾い、ALTに易しい英語で言ってもらおう。
- メインの活動では、全体の様子を掌握しながら、児童と一緒に活動に参加し、外国語を使うことに積極的な姿勢を見せる。(外国語でコミュニケーションを図ろうとするモデル、外国語を学ぼうとするモデルになる。)
- 児童のつまずきに気付き、適切な支援をする。
- 振り返りの活動では、児童の活動の様子について情意面で気付いたことを評価する(褒める)。

ALTの役割

- 外国語での指示を出す。
- Native speaker としての正しい発音を繰り返し聞かせる。
- 学習した英語を使って児童と会話する。
- 「褒める言葉」をたくさん使う。
- 児童のつぶやきや気付きを、児童から直接、または、学級担任等を介して受け取り、易しい英語やジェスチャーを使ってわかりやすく示す。
- 国際理解の一環として、児童の発達段階に応じた学習内容に関する自国の紹介をする。
- 振り返りの活動では、児童の活動の様子について技能面を中心に評価する(褒める)。

(3)授業後


学級担任・ALTの役割

- ともに、指導についての評価を行い、改善方法について話し合う。
- 児童の学習状況について、気付いたことや発見したことを共有する。

授業の中での役割分担

Warming Up (始めの挨拶) 外国語の時間の雰囲気作り、動機付け



流れ	T1 (学級担任)	ALT
【あいさつ Greetings】	 <div data-bbox="695 353 1249 566" style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> TR : Stand up. / Attention. Let's start English class. TR : Bow. / Sit down/. </div> <p>Good morning , everyone. (S:Good morning ~ sensei .) Dan sensei.</p>	<p>Good morning, everyone. (C:Good morning Dan sensei.)</p> <div data-bbox="716 840 1273 1050" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="color: red;">両サイドから話かける</p> <p style="color: red;">How are you today?</p> <p style="color: red;">(S: I'm fine. How are you , Dan sensei?)</p> </div>
高学年はさらに…	<p>What's the date today? (S: It's June 5th.)</p>	<p>What day is it today? (S: It's Monday.)</p>
【前時までの振り返り Reviw】	<ul style="list-style-type: none"> ○前時までの学習をふり返る ○前時までに親しんだ表現 (歌や Chants) ○既習表現を使用する帯活動 デジタル教材の操作 	<p>フレーズや単語の発音</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <div data-bbox="676 2018 1299 2085" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="color: red;">T1,ALT も一緒に歌ったり表現したりする。</p> </div>

【SMALL TALK】

T1とALT。もしくは、6年生では、2人のやりとりに児童を巻き込んだり児童同士でのやり取りを行う。

(5年:input, 6年:output)

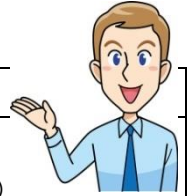
・発達段階に応じて、作っておくと良い。

・内容は、

既習表現をくり返し使用するもの。

本時で身に付けさせたい表現を意図的に用いるもの。

Activity (本時の活動) めあてを達成させるための活動



流れ	T1 (学級担任)	ALT
<p>【Goal の提示】</p> <p>【メインの学習活動 Main Activity】</p>	<p>○Today's Goal の提示</p> <p>○Today's phrase の提示</p> <p>○新しい言語材料のインプット 説明や確認</p> <p>○めあてを達成させるための活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲーム ・コミュニケーション活動 ・自己表現活動 <p>説明・補足・確認</p> <p>・絵本の読み聞かせ など</p>	<p>モデルリーディング(発音)</p> <p>モデルリーディング(発音)</p> <p>英語でゲームの説明 英語で表現</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>担任と ALT でモデルになり、デモンストラーションを行い理解を促す。</p> </div>		

Looking Back (本時のふり返り) 学習の喜びや充実感の醸成



流れ	T1 (学級担任)	ALT
<p>【振り返り Looking Back】</p> <p>【あいさつ Greetings】</p>	<p>○訳したり,重ねて褒めたりする</p> <p>○ふり返りカードを書かせる。</p> <p>○本時の授業,活動への賞賛を行う That's all for today.</p>	<p>○本時の活動をふり返り,よい表現活動の様子やコミュニケーションを褒める。</p>
<div style="border: 3px double black; padding: 10px; display: inline-block;"> <p>TR : Stand up. / Attention. Let's finish English class. TR: Bow. / Sit down/.</p> </div>		
	Dan sensei.	Good bye , everyone. See you. (S:Good bye Dan sensei . See you.)

